

あなたの「見える」をみんなの安心に

撮影者 磯 真彦氏  
撮影地 安平町

エコモットはIoTを通じて  
より安心な社会の実現に貢献します

# 2021年8月期 第3四半期決算説明資料

証券コード：3987  
  
エコモット株式会社  
2021年7月15日



## 当社は創業以来、IoTインテグレーション事業を専業としています

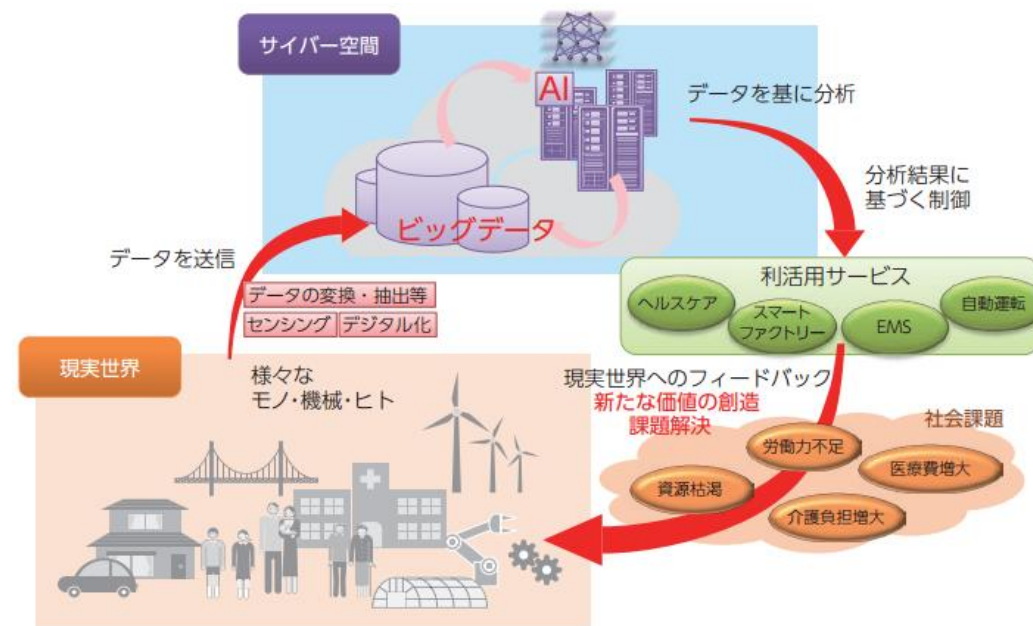
### IoTとは

Internet of Thingsの略で「モノのインターネット化」と訳され「あらゆるモノ」をインターネットに接続、データ収集により「**現状の見える化**」を実現すること

IoTで収集したデータをクラウド上に蓄積（ビッグデータ化）し統計解析、人工知能（AI）等の分析手法を活用してデータを知識に変え、サイバー空間から**現実世界にフィードバック**することで効率化、高速化、安心・安全を提供し課題解決

### 当社が提供してきたIoT

「データを収集・分析し、現実世界にフィードバックするサービス」を提供し続け、**課題解決を実現**

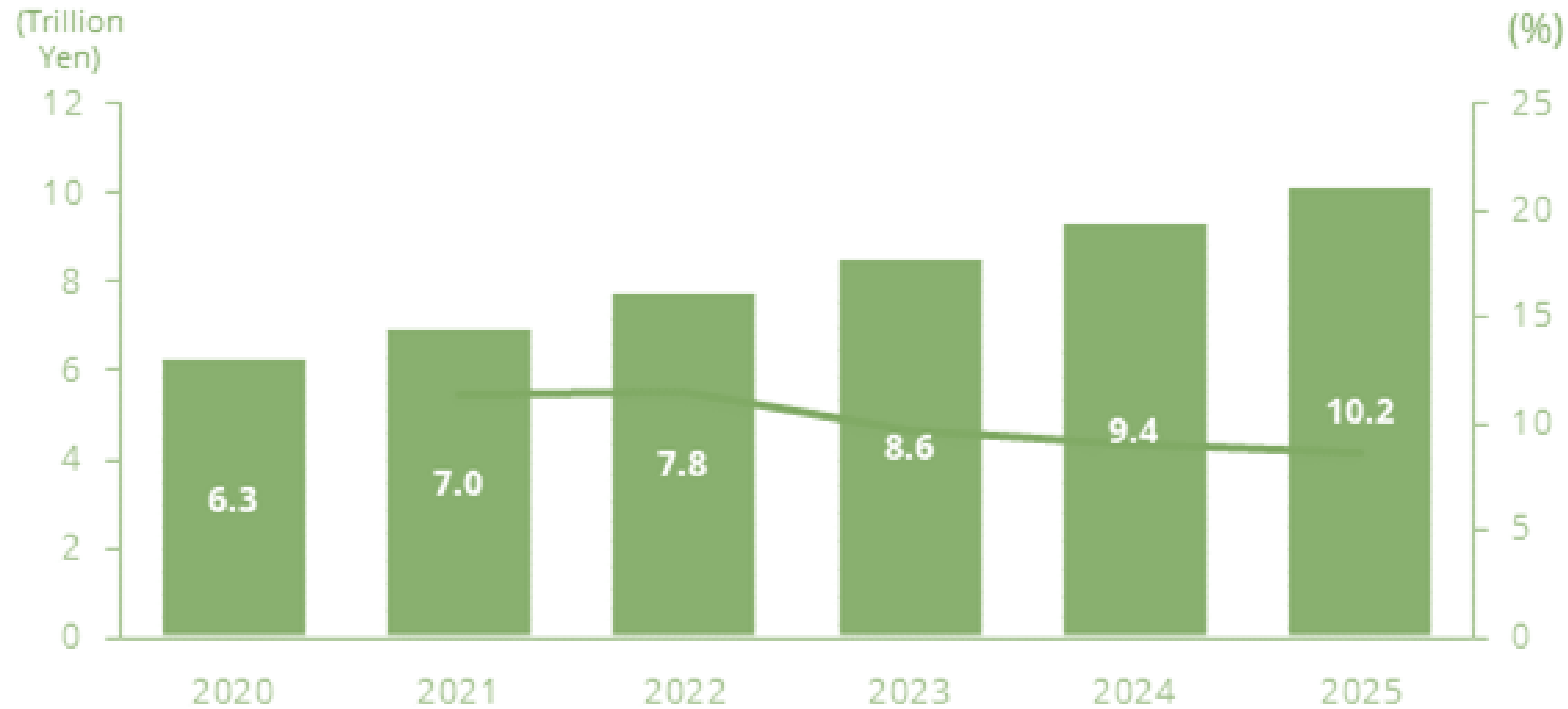


(出展) 総務省「平成28年版 情報通信白書」

# IoT市場の成長力



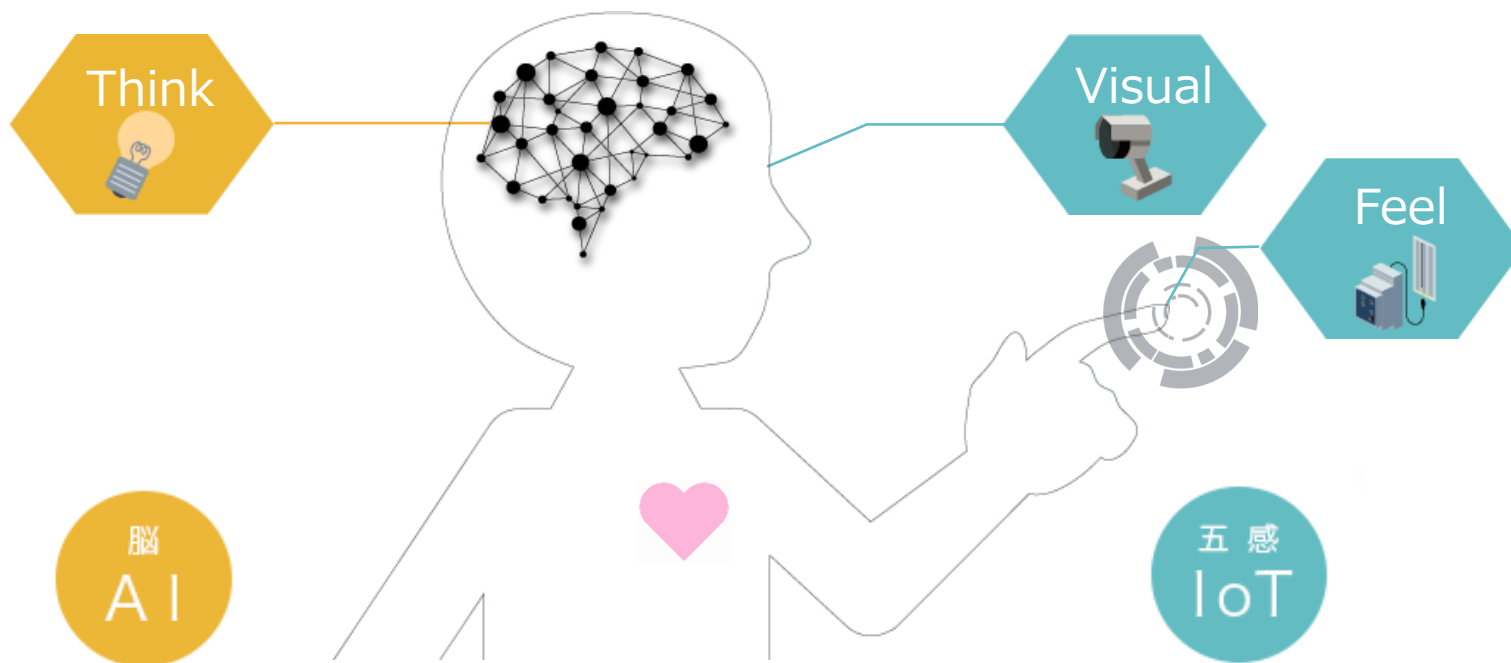
- 国内IoT市場におけるユーザー支出額について、2020年の実績（見込値）は **6兆3,125億円**
- 2020年～2025年の年間平均成長率（CAGR）は **10.1%**
- 2025年にこの市場規模予測は、**10兆1,902億円**に（2020年比 **1.6倍**）



2021年4月7日 - IDC Japan 株式会社 国内IoT市場 産業分野別予測

# 未来の常識を創る

～IoT x AI を活用し、社会の課題を解決するリーディングカンパニーを目指す～



# アジェンダ

## 1. 第3四半期決算概要

## 2. 事業運営の進捗状況

## 3. Appendix

# 業績ハイライト



売上高が1,589百万円（対前年同期間比△13.3%）。当第3四半期は大口案件が少なかったこと、戦略的人員体制強化により販管費率も高まったことから、営業利益は7百万円（対前年同期間比△96.5%）で着地

(単位：百万円)

	2019年9月～ 2020年5月	2021年 8月期 3Q	前年同期間比 (%)
売上高	1,833	1,589	△243 (△13.3%)
売上総利益	785	682	△102 (△13.0%)
売上総利益率	42.8%	43.0%	+0.1pt
営業利益	217	7	△209 (△96.5%)
営業利益率	11.9%	0.5%	△11.4pt
純利益	151	4	△147 (△96.8%)
純利益率	8.3%	0.3%	△8.0pt

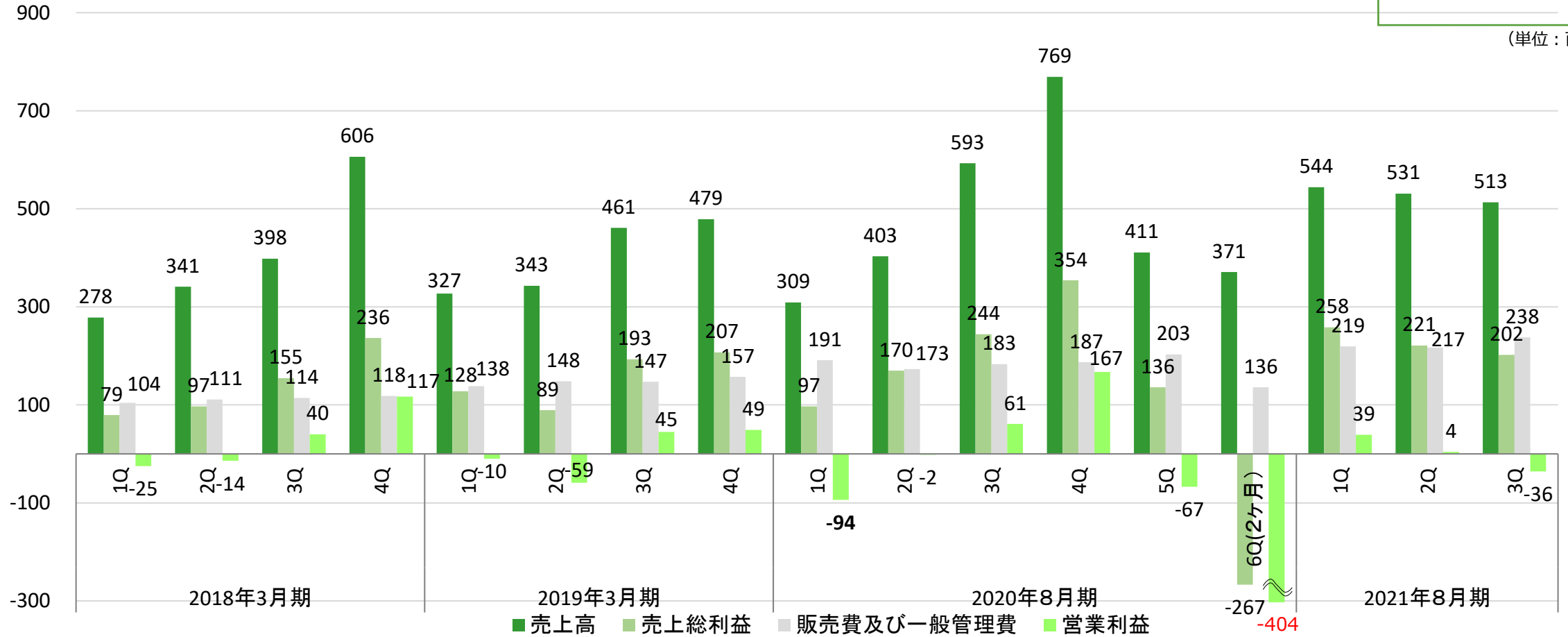
※前年同月数値は四半期決算のための会計処理を実施しておらず、また監査法人による四半期レビュー等を受けておりません

© Ecomott, Inc. ALL RIGHTS RESERVED

# 四半期業績推移



(単位：百万円)



棚卸資産評価損  
412百万円を含む

※2020年8月期3Qより子会社の損益計算書を連結しており、2020年8月期2Q以前は単体の数値  
 ※2020年8月期6Qは変則決算のため2ヶ月間の数値

# ソリューション別売上高の増減要因



新型コロナウイルス感染症による営業活動の制限による機会損失も影響し、全体的に前年同期比を下回り1,589百万円で着地（対前年同期間比△13.3%）各増減要因はソリューション概況の通り

（単位：百万円）

	2019年9月～ 2020年5月 (前年同期間)	2021年 8月期 3Q	前年同期間比 (%)	ソリューションの概況
インテグレーション ソリューション	248	221	△26 (△10.8%)	・案件の積上げが伸び悩み前年同期間比で△26百万円となったが、新型コロナウイルスワクチン保管用フリーザー対応UPSの旭川市などへの複数案件の受注有り ・当第3四半期連結会計期間から㈱フィットの損益計算書を連結
コンストラクション ソリューション	924	786	△138 (△14.9%)	-
コンストラクション ソリューション (ベース案件外の 大口受注除く)	750	786	+36 (+4.7%)	・前年同期間のベース案件外大口受注173百万円を除いた比較 ・遠隔臨場への問い合わせは多く、共同販売を行う福井コンピューターとのシナジー効果も後押しし、Gレポート及びMET-EYEともに売上へ寄与 ・減災に向けたAIの技術協力場面も増加、全国ベースで顧客基盤は拡大
モニタリング ソリューション	339	273	△65 (△19.4%)	・ストックのベース案件が失注や納期遅延となったことが大きく影響し、前年同期間比で△65百万円
モビリティサービス	320	307	△13 (△4.1%)	・3Gサービス終了を見据えた解約増加によるストック売上の減少を、新規販売分でカバーしきれず前年同期間比で△13百万円
計	1,833	1,589	△243 (△13.3%)	-

ベース案件外  
の大口受注  
173百万円



※前年同月数値は四半期決算のための会計処理を実施しておらず、また監査法人による四半期レビュー等を受けておりません

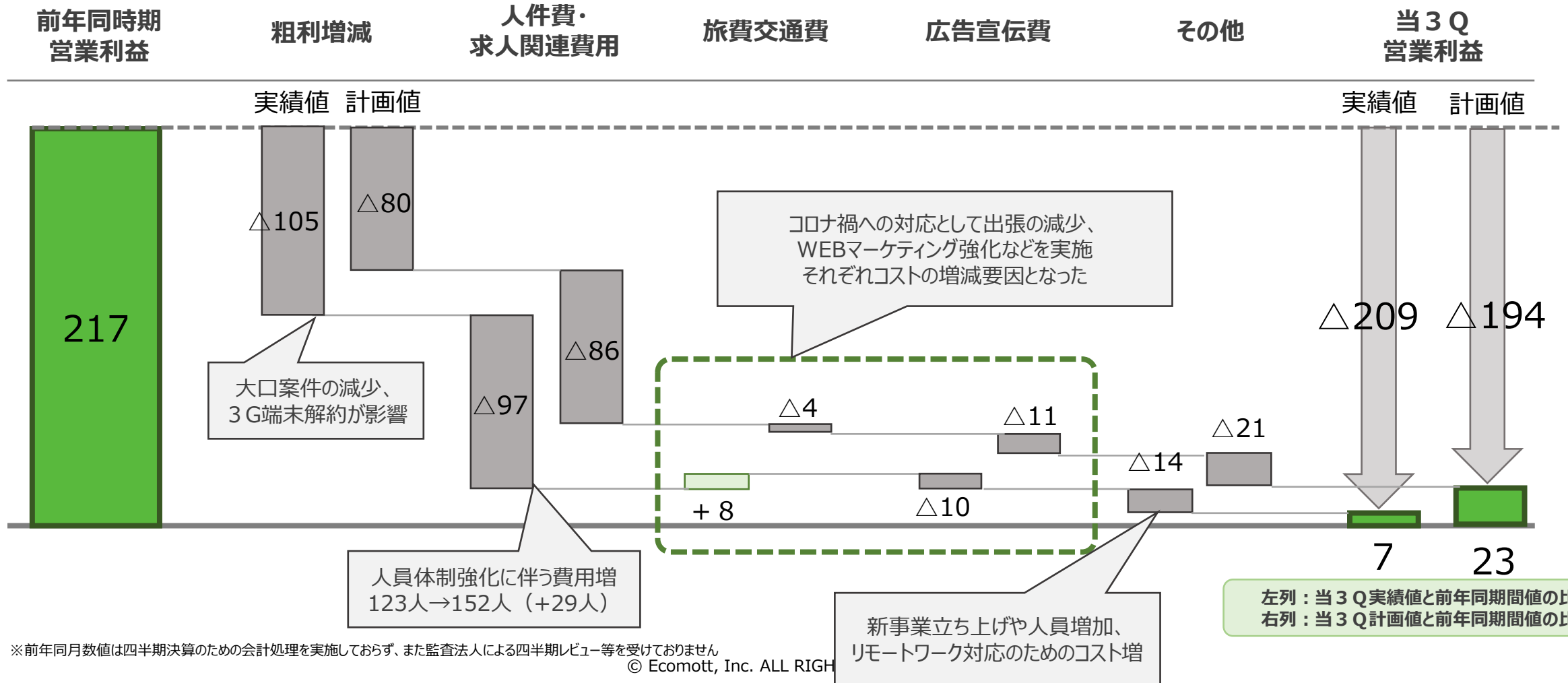


# 営業利益の増減要因



(単位：百万円)

大口案件の減少、3 G 端末解約等が影響し売上総利益が減少（△105百万円）  
 加えて、主に人員体制強化に伴う費用増の影響により営業利益は7百万円で着地（対前年同期間比△209百万円）



※前年同月数値は四半期決算のための会計処理を実施しておらず、また監査法人による四半期レビュー等を受けておりません  
 © Ecomott, Inc. ALL RIGHTS RESERVED

# 貸借対照表



当第3四半期は大型の投資や借入を行っておらず、現金および預金、電子記録債権が増加し、有利子負債の返済が進行

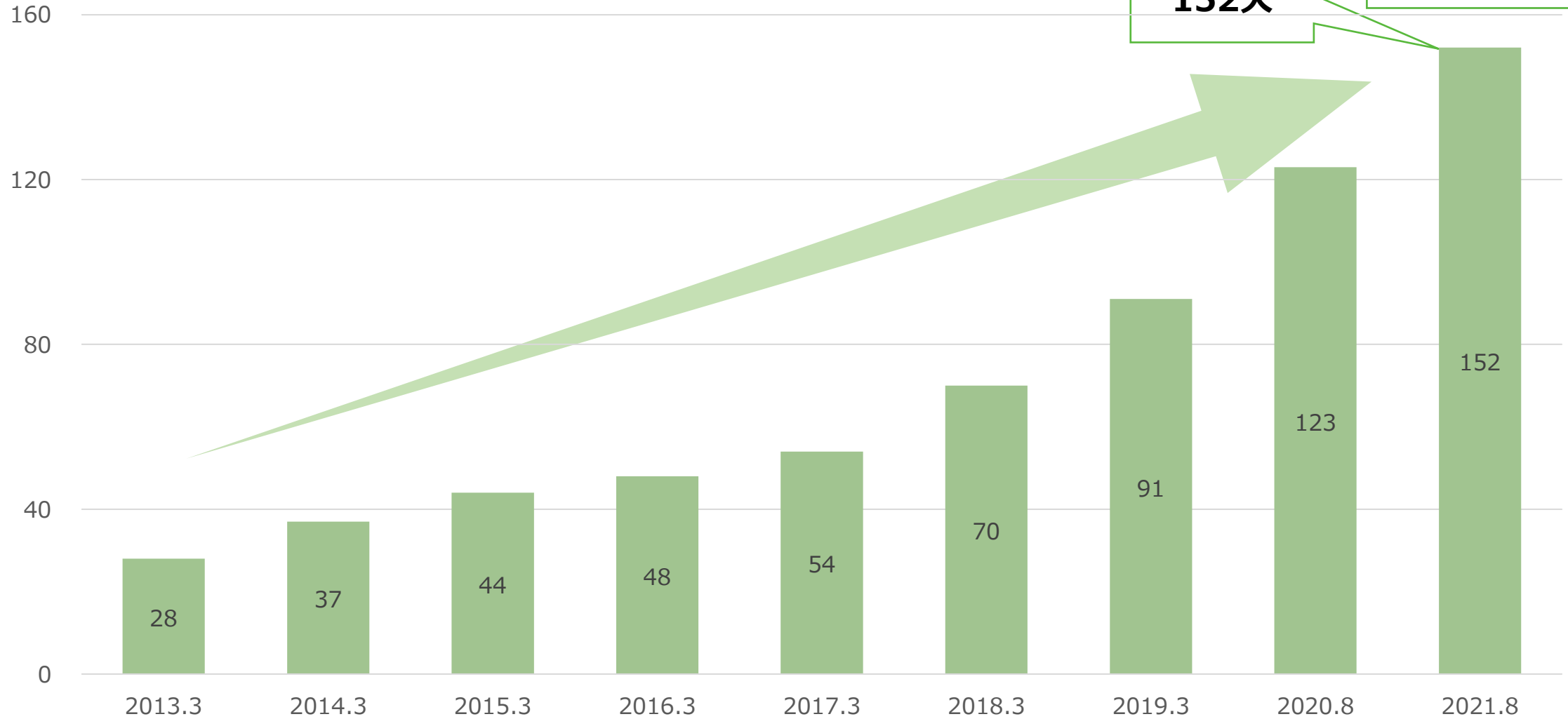
(単位：百万円)

	2020年8月期 (2020年8月31日)	2021年8月期 3Q (2021年5月31日)	増減
流動資産	1,596	1,636	+40
(現金及び預金)	611	772	+161
固定資産	363	357	△6
総資産	1,960	1,993	+33
有利子負債	613	534	△79
自己資本	1,053	1,066	+13
自己資本比率 (%)	53.7%	53.5%	△0.2pt

# 従業員数経年推移

2021年5月31日時点で152人となり、当期人員計画（150人）を達成

単位：人  
(役員、臨時雇用者数含まず)



※2020年8月期より連結となっております

# アジェンダ

1. 第3四半期決算概要

2. **事業運営の進捗状況**

3. Appendix

# 事業運営の進捗状況（サマリー）



2021年1月の中期経営ビジョンで掲げたプランは、それぞれ順調に進捗しており、事業計画達成に向けて4Q以降も継続して推進を強化

## 中期経営ビジョン

### トピック

監視サービス事業の確立と半自動オペレーション構築

安全性に優れたIoT蓄電池を新市場へ展開

KDDI社との資本業務提携におけるシナジーについて

新型コロナウイルス対策を背景に新事業を促進

コンストラクションソリューションにおける機会増大

業務領域拡大に向けた資本業務提携契約の締結

- **パーソルP&T社との業務提携により24時間365日対応のIoT監視センターが開設**
  - ・ミルモット等利用の既存顧客に対して有人監視サービスを提供。4Qからの売上貢献を見込む
- **フリーザー対応UPSの出荷開始**
  - ・3Qから導入が開始。4Q以降も全国における需要拡大を見込む
- **空間自在コンソーシアムへの参加**
  - ・JR東日本とKDDIが共同始動のコンソーシアムで、会議参加率の数値化においてAI技術を提供
- **AI×IoTのソリューション企画力と開発力で社会に貢献**
  - ・KDDI IoTクラウドStandard への2機能追加により、ニューノーマル時代における法人企業を支援
- **測量系IoTサービスと遠隔臨場対応サービスが依然好調**
  - ・高精度クラウド型自動計測が求められる現場で測量系IoTが好調。また、遠隔臨場対応サービスも依然好調
  - ・Gレポートの修正後計画の進捗率100%を達成。メットアイは昨年同期間比400%超に
- **ユアスタンド社との資本業務提携でシナジーを創出**
  - ・ユアスタンド社が提供するEV充電スタンド販売を4Qから北海道・青森エリアの集合住宅へ提案開始

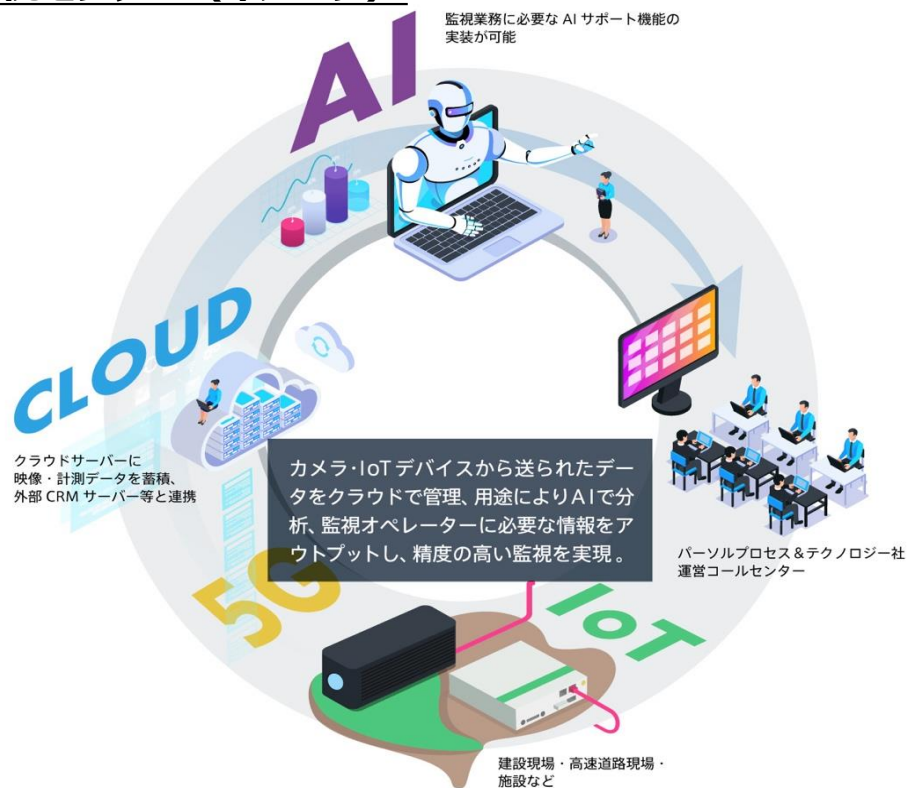
# 事業運営の進捗状況（中期経営ビジョン）



## 監視事業の確立と半自動オペレーション構築

総合人材サービス・パーソルグループのパーソルプロセス&テクノロジー株式会社とリモートモニタリング業務の協業によりIoT監視センターが開設。4 Qからの受注拡大を見込む。

### IoT監視センター（イメージ）



施設管理・危機管理を行う顧客に対し、IoTソリューションを活用した24時間365日の有人リモートモニタリングサービスの提供。人手不足解消や画像データの加工・分析による付加価値を提供し、モニタリング業務の適正化や生産性向上に貢献。

### サービス概要

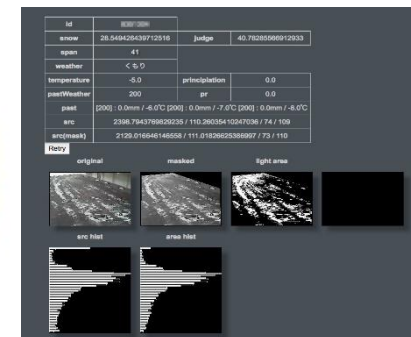
問題発生時に早期対応が可能

24時間の遠隔監視により高速道路での交通事故等の発生を早期確認し、迅速に決められた担当者へ連絡します。担当者は現地確認・復旧の早期対応が可能となることから、渋滞発生等の二次的な問題への発展可能性を抑制することができます。

24時間 365日 夜間や休日も安心

24時間 365日 IoT 監視センターでオペレーターが監視を代行。夜間や休日長期連休も安心して、現場を離れることが可能になります。

#### サービス概要



撮影データと、コールセンターで活用するクラウドCTIやCRMとのデータ連携によって、インシデント対応もサポート。それらデータをAIに組み込むことにより、クラウドカメラによる画像解析と個々の特徴を加味したクオリティの高い判定を可能とする。

IoT通信デバイス1台からモニタリングサービスを提供可能。課題に応じて、カメラの設置台数のほか、監視業務の判断材料として使用できる環境計測データや機器稼働データ等のセンサーデバイスを選定し、モニタリング業務のプロセス設計・導入・運用を一貫して支援。

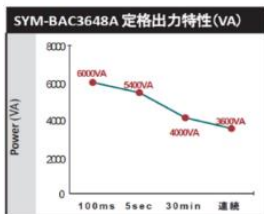
# 事業運営の進捗状況（中期経営ビジョン）



## 安全性に優れたIoT蓄電池を新市場へ展開

新型コロナワクチンの保管用フリーザー対応の無停電電源装置の出荷開始。4 Q以降の受注拡大を見込む。

### IoT無停電電源装置 概要



出力電流を50Aとし保管用フリーザーの突入電流に対応



長寿命型 制御弁式鉛蓄電池  
35°Cの使用環境下で  
フロート寿命10年を実現



LPWA通信の採用により、低消費電力化と通信料の低価格化を実現。設置も簡便なため、災害時におけるフリーザー温度管理およびバッテリー状態の遠隔管理にも非常に適している。

## KDDI社との資本業務提携におけるシナジー

- ・JR東日本とKDDIのコンソーシアムにAI技術提供
- ・ICSに2機能を拡充

### 空間自在コンソーシアム

※ 2拠点の接続例



虎ノ門



高輪

JR東日本とKDDIが共同始動する「空間自在コンソーシアム」に参画。第一弾の取り組みとして「空間自在ワークプレイス」の実証実験が、東京、埼玉、神奈川の計5カ所で実施され、当社は「AIを活用した会議参加率の数値化」等の技術提供を行った。

#### <プロジェクト紹介URL>

- プロジェクトWebページ (JR東日本、KDDI共同)  
<https://kukanjizai.com/>
- コンソーシアム設立、実証実験に関するプレスリリースWebページ (JR東日本)  
[https://www.jreast.co.jp/press/2021/20210511\\_ho02.pdf](https://www.jreast.co.jp/press/2021/20210511_ho02.pdf)
- コンソーシアム設立に関するプレスリリースWebページ (KDDI)  
<https://news.kddi.com/kddi/corporate/newsrelease/2021/05/11/5094.html>
- ワークプレイス実証実験に関するプレスリリースWebページ (KDDI)  
<https://news.kddi.com/kddi/corporate/newsrelease/2021/05/11/5095.html>

## KDDI IoTクラウドStandard に2機能を拡充



KDDI IoTクラウドStandard に「混雑可視化パッケージ」と「LIVEコース Pro」の2機能を拡充。これにより、新型コロナウイルス感染症対策の強化やニューノーマル時代に対応した新しい働き方を促進したい法人企業を支援。

# 事業運営の進捗状況（中期経営ビジョン）



## 新型コロナウイルス対策を背景に新事業を促進

KDDI IoTクラウドStandard に「混雑可視化パッケージ」と「LIVEコース Pro」の2機能を拡充。これにより、新型コロナウイルス感染症対策の強化やニューノーマル時代に対応した新しい働き方を促進したい法人企業を支援。

### 混雑可視化パッケージ

パッケージなし	温湿度	こころート	セキュリティ	検針	換気促進	サーマルカメラ	混雑可視化	監視カメラ	パッケージなし
データ活用クラウド	LOGGER (LPWA) コース			LOGGER コース				LIVE コース	LIVE コース Pro
通信ネットワーク	LPWA			LTE (Cat.4、Cat.1)/SORACOM Air for セルラー					

### LIVEコース Pro

パッケージなし	温湿度	こころート	セキュリティ	検針	換気促進	サーマルカメラ	混雑可視化	監視カメラ	パッケージなし
データ活用クラウド	LOGGER (LPWA) コース			LOGGER コース				LIVE コース	LIVE コース Pro
通信ネットワーク	LPWA			LTE (Cat.4、Cat.1)/SORACOM Air for セルラー					

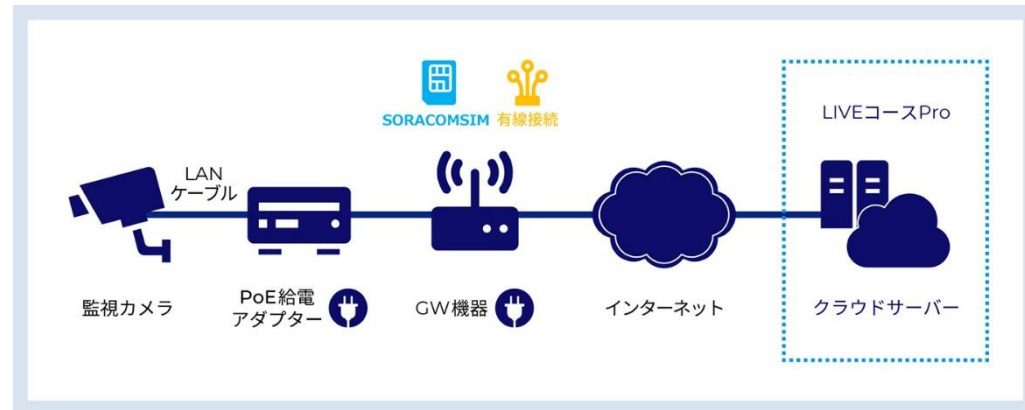


ユースケース①  
中小規模の飲食店、病院・地方自治体の受付



ユースケース②  
オフィスの会議室

SIMカード内蔵の専用カメラで撮影した映像をクラウド上でAI解析し、検知された「人」にマスクングをかけて表示。これにより、プライバシーに配慮した上で空間の混雑・空き状況などを可視化できる。



クラウドサーバに映像を蓄積・保存し、“いつでも”“どこでも”映像視聴が可能なクラウドサーバ機能を提供。監視・管理といった用途にとどまらず、遠隔から現場の状況をリアルタイムに把握するためのさまざまな用途で活用が可能。



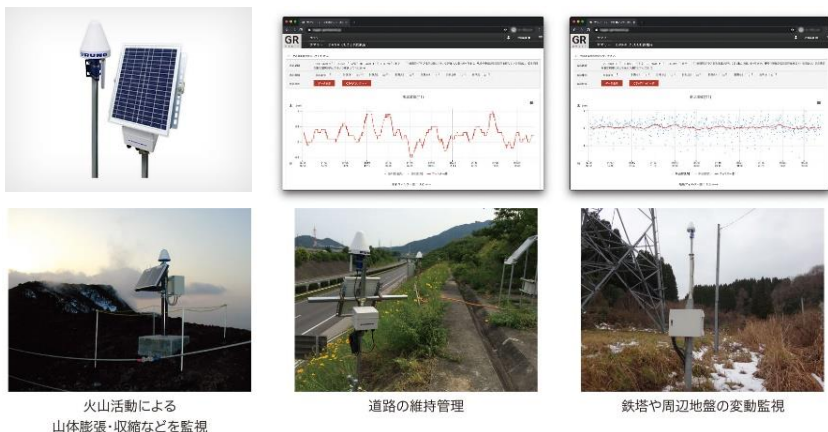
# 事業運営の進捗状況（中期経営ビジョン）



## コンストラクションソリューションにおける機会増大

測量系IoTやBIM/CIMの原則適用に向けたサービスが依然順調に推移。また、遠隔臨場の性能向上による競合優位性の高いIoTソリューションの提供により、Gリポートは対計画100%達成、MET-EYEは昨年同期間比400%超に。

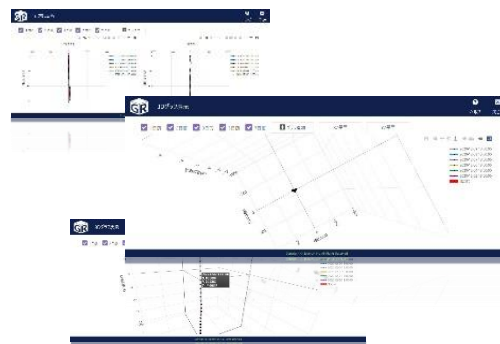
### 測量系IoT：計画を大きく上回る設置実績に



火山活動による  
山体膨張・収縮などを監視

道路の維持管理

鉄塔や周辺地盤の変動監視



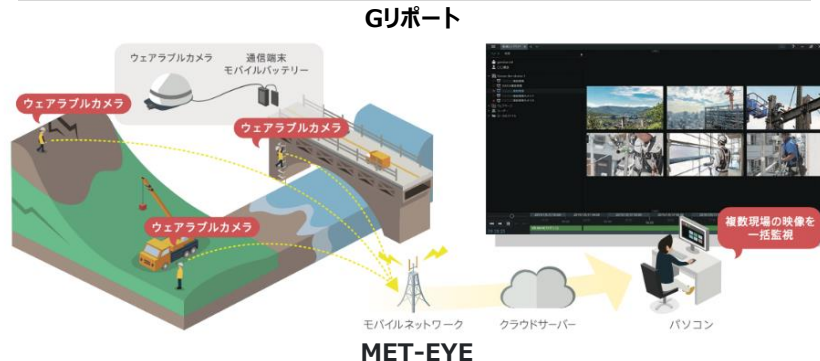
3D地中変位計測



DANA Cloud 沈下計測

3次元で高精度な計測を実現するDANA Cloudは、地すべりや火山活動監視など防災用途、地盤変位の監視や、堤防・護岸、ダム堤体、送電線鉄塔、橋梁、構造物、のり面、鉄道路盤等の変状監視や管理など、様々な場所での施工管理段階から維持管理まで幅広く対応が可能。昨年同期間比較で400%超の実績となっている。

### 遠隔臨場対応サービス：順調に推移



遠隔臨場に対応したサービスが依然好調に推移。Gリポートは修正後の計画進捗率が100%を達成。MET-EYEは昨年同期間比較で400%超の実績となり、更なる案件の積み上げを見込む。

# 事業運営の進捗状況（トピック）



## 業務領域拡大に向けた資本業務提携契約の締結

2021年7月15日開催の第14回取締役会において、ユアスタンド株式会社との資本業務提携契約の締結を決議。同社サービスの北海道・東北エリアでの販売を4Qから開始し、遠隔監視サービスの底上げを図る。

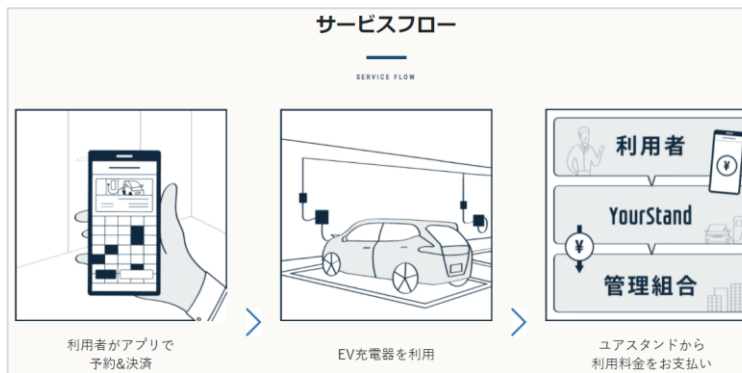
### ユアスタンド社について

社名 ユアスタンド株式会社  
 設立 2018年3月  
 資本金 3百万円  
 本社 神奈川県横浜市  
 従業員 18名  
 事業内容 電気自動車充電スタンドの導入・運用



### 業務領域の拡大に向けた業務提携

ユアスタンド社においては遠隔地のシェア拡大・知名度向上を図る一方、当社においては高いマーケットシェアを誇るものの成熟市場であった遠隔監視サービス事業の底上げを狙う



### ワンストップサービス

私たちは、現地調査から、設置工事、設置後の運用までワンストップでサービスを提供させていただきます。お客様の状況やご要望に合わせて最適なプランをご提案させていただきます。



ユアスタンド社 自社開発アプリ

管理者向けの専用システム

Multi Charging Control (マルチチャージングコントロール)

複数EVの同時充電を可能にする機能

分電盤容量: 60A

利用者のアプリ

集合住宅におけるEV充電の課題を解決するための利用者向けにアプリを提供

アプリの主要機能

- 充電器の予約
- 充電時間に応じた課金
- 利用明細管理
- 営業時間設定
- 来客駐車場予約兼用機能
- パスワード機能



ユアスタンド社は電気自動車の充電スタンドの販売・導入・運用管理を行っている企業であり、主に東京を中心とした首都圏の集合住宅向けに営業活動を行っているが、2021年3月からは関西・中部地域にもその幅を広げている。

「ゆりもつ」事業において北海道・青森エリアに顧客基盤を持つ当社がユアスタンド社と業務提携を結び、集合住宅向けのEV充電スタンドの導入・運用管理ノウハウを共有。上記エリアでの販売を行う。

# アジェンダ

1. 第3四半期決算概要

2. 事業運営の進捗状況

3. Appendix



社名	エコモット株式会社
代表者	代表取締役 入澤 拓也
設立	2007年2月（決算期：8月）
資本金	6億1,487万（2021年5月末現在）
本社所在地	北海道札幌市中央区北1条東2丁目5-2 札幌泉第一ビル1F
営業所	札幌・東京・青森・仙台・北信越 東海・関西・中四国・九州
従業員	152名（2021年5月現在、連結）
事業概要	IoTインテグレーション事業

2017年6月21日 札幌証券取引所アンビシャス上場

2018年6月22日 東京証券取引所マザーズ上場

2019年1月15日 KDDI株式会社と資本業務提携

# 事業紹介

創業以来、一貫してIoTインテグレーション専門プロバイダーとしてソリューションを提供



提供スタイル・ソリューション分類		プラットフォーム・パッケージサービス	
IoT インテグレーション事業	<b>IoTプラットフォームをベースとしたSIによるソリューション</b>  顧客ニーズに合わせた的確にIoT導入を支援	 IoTデータコレクト プラットフォーム <b>FASTIO</b>	
	<b>モニタリング ソリューション</b>  遠隔でのカメラ監視によるソリューションを提供	 融雪システム遠隔監視 ソリューション <b>ゆりもっと</b>	
	<b>パッケージサービスを中心としたソリューション</b>  <b>コンストラクション ソリューション</b>  工事現場の「安全管理」「生産性向上」「作業精度向上」等の総合情報化ソリューションを提供	 建設情報化施工支援 ソリューション <b>現場ロイド</b>	
	<b>モビリティサービス</b>  GPS技術を活用したソリューションを提供	 ドライブレコーダー 車載カメラ/無線ネットワーク  交通事故削減 ソリューション <b>Pdrive</b>	

# IoTプラットフォームをベースとしたSIによるソリューション



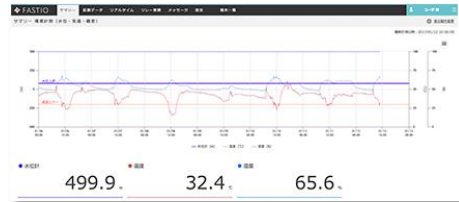
IoTデータコレクトプラットフォーム「FASTIO」により、センシングからデータの蓄積・分析フィードバックまでワンストップで提供することで、お客様のDXを支援

クラウド環境

データ蓄積 ～「クラウド」で集めたデータを蓄積。ダッシュボード閲覧～

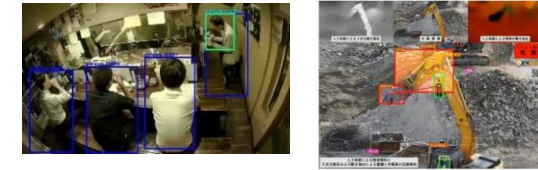
## アプリケーション

センサー 映像 位置情報



収集データの閲覧や設備の遠隔制御、位置情報の確認などのアプリケーション群

データ解析 ～集めたデータをAIで解析し、現実世界へフィードバック～



多種多様な学習済みAIを活用し、最適なAIを選定。また、自社のデータサイエンティストによるオリジナルのアルゴリズムも研究開発。

現実世界

データ収集 ～「センサー」でモノから情報を取得し、クラウド環境に送信。～

## ゲートウェイデバイス

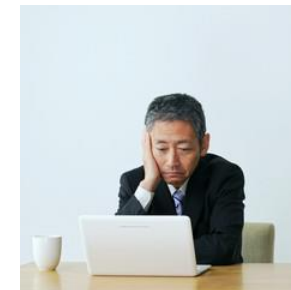


多様なニーズに対応する自社開発の産業用IoT通信デバイス

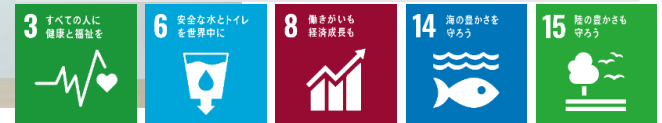


接続実績のある豊富なセンサーパートナープログラム「FASTIO LINK」

## 【企業抱えている様々な課題に対してDX支援】



- ・ 人手不足が深刻だ。
- ・ 生産性を上げるにはどうしたらよいか？
- ・ 新製品を開発したい。
- ・ 競合に差をつけられないようにするには？



課題

解決

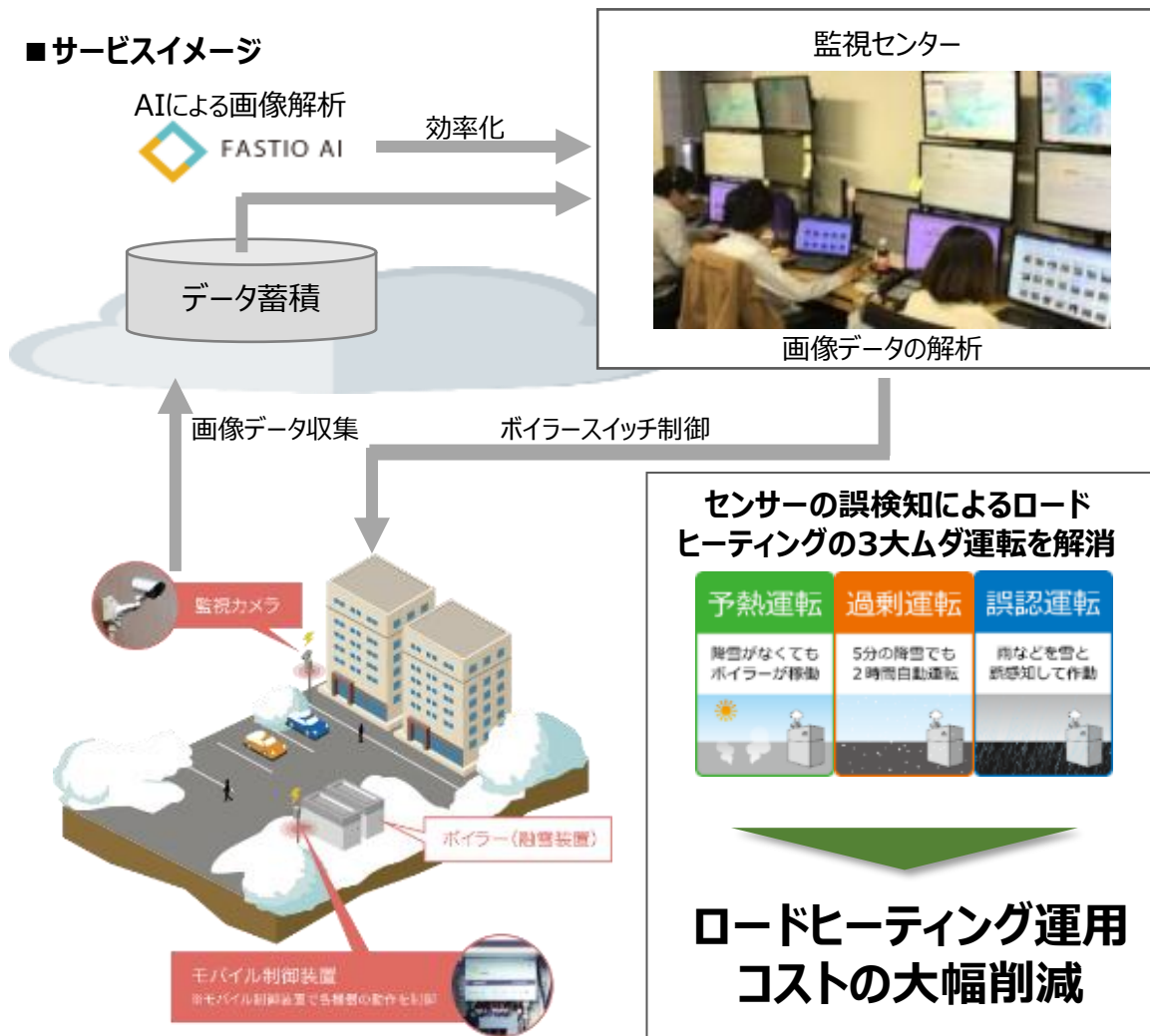
# 「ゆりもっと」紹介（モニタリングソリューション）



創業事業として融雪システム遠隔制御代行サービス「ゆりもっと」を提供  
北海道・北東北を中心に2,400台以上設置し、冬期間の大幅な省エネルギーを実現



## ■ サービスイメージ

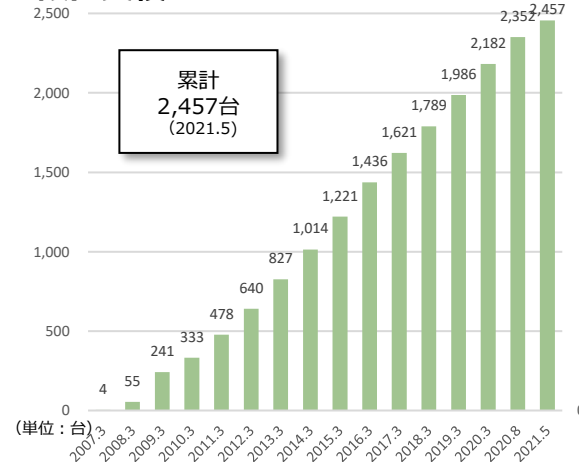


### センサーの誤検知によるロードヒーティングの3大ムダ運転を解消

予熱運転	過剰運転	誤認運転
降雪がなくてもボイラーが稼働	5分の降雪でも2時間自動運転	雨などを雪と誤感知して作動

**ロードヒーティング運用コストの大幅削減**

## ■ 設置実績



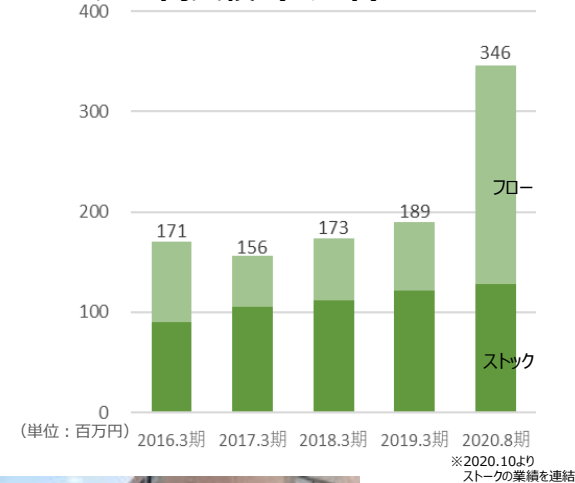
## ■ 導入事例

札幌市西区賃貸マンションへの導入  
 ・融雪面積：1,116㎡  
 ・設備状況：融雪ボイラー8台

**1シーズン平均効果額  
1,414,800円**

導入後8シーズンで  
平均56%の削減効果

## ■ 売上高実績（5か年）

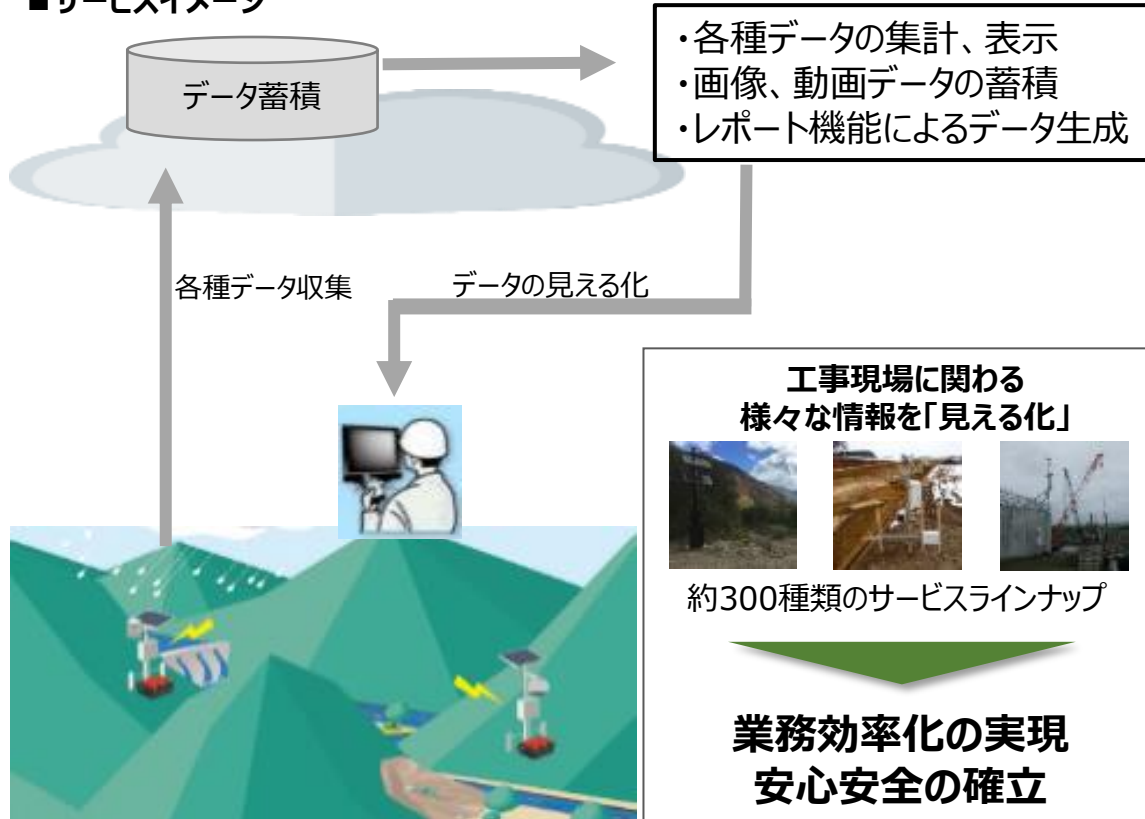


# 「現場ロイド」紹介（コンストラクションソリューション）



建設情報化施工支援ソリューション「現場ロイド」を2009年以來、11,000件以上の工事現場に設置し、工事現場の安全性向上、業務効率化、品質向上に大きく貢献

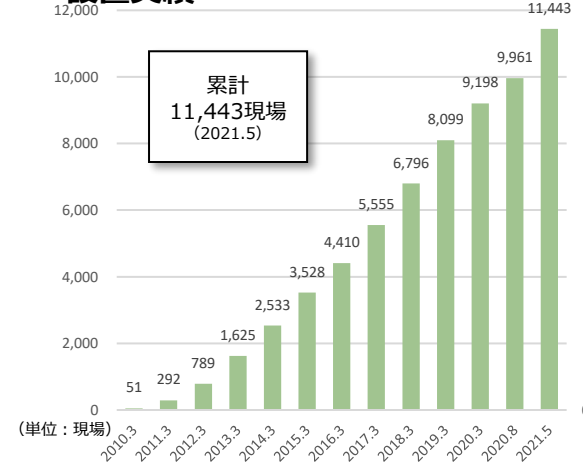
## ■ サービスイメージ



## （参考）NETIS（新技術情報提供システム）について

NETISとは、民間の有用な新技術を積極活用するための国土交通省のデータベースであり、総合評価落札方式にて、NETIS登録技術を提案した場合、加点対象となる現場ロイドでは7技術がNETIS登録されており、多くの公共事業にて導入されている

## ■ 設置実績



## ■ サービス事例

### ・クラウドロガー（遠隔クラウド計測システム）

風速、雨量、水位など現場の様子を自動計測データはクラウド保存され、どこからでも確認可能。設定値に応じ警報装置と連動し安全対策を強化

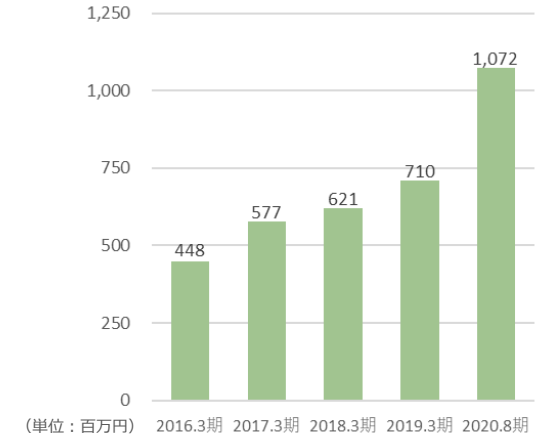


### ・おんどロイド（コンクリート養生温度管理システム）

厳寒期のコンクリート養生温度管理等に採用現場事務所は1キロ以上離れているが、リアルタイムにモニタリングすることができ、品質向上を実現



## ■ 売上高実績（5か年）



### ・ミルモット（遠隔監視カメラシステム）

スマートフォン等で遠隔地から現場状況を動画監視可能。赤外線照射機能により夜間撮影対応し、ソーラーバッテリーでの運用可能



### ・Tbox（ワイヤレス警報検知システム）

赤外線センサー、衝撃検知センサーなど、現地の警報システムをモバイルネットワークで遠隔地でも検知できるように、防犯・安全対策を強化



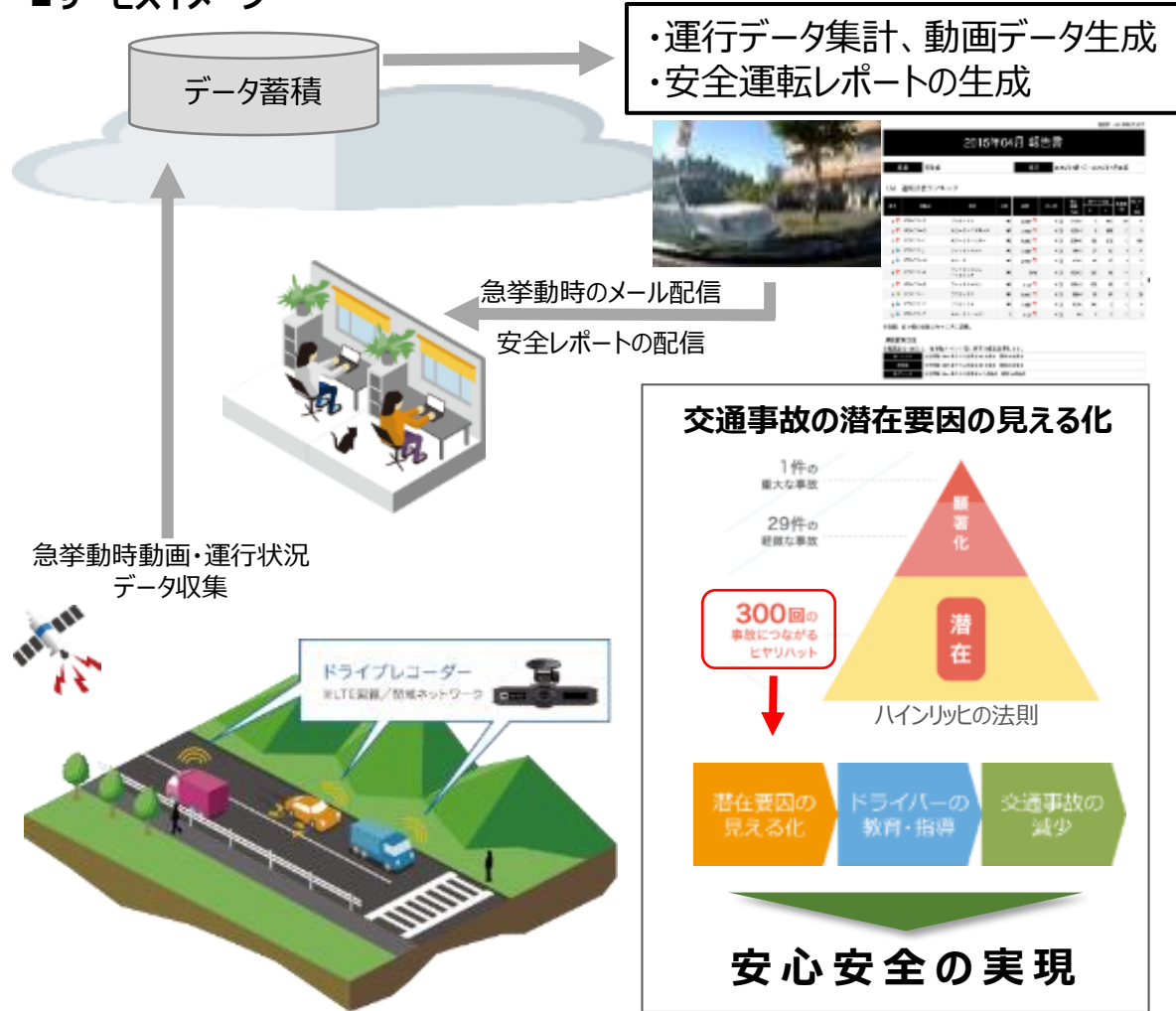


# 「Pdrive」紹介（モビリティサービス）

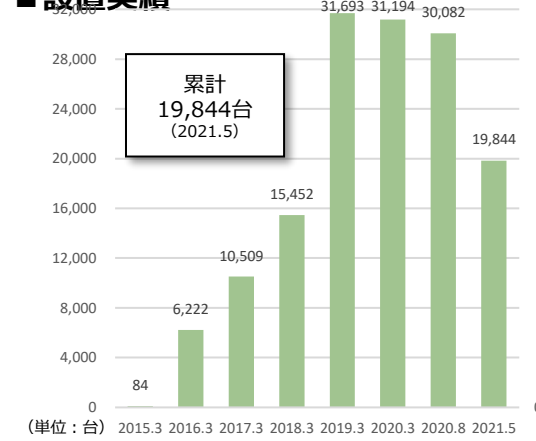


モバイル通信を搭載した高性能ドライブレコーダー「Pdrive」を約2万台提供  
導入により安全意識向上が事故の減少につながり、安心安全の実現へ貢献

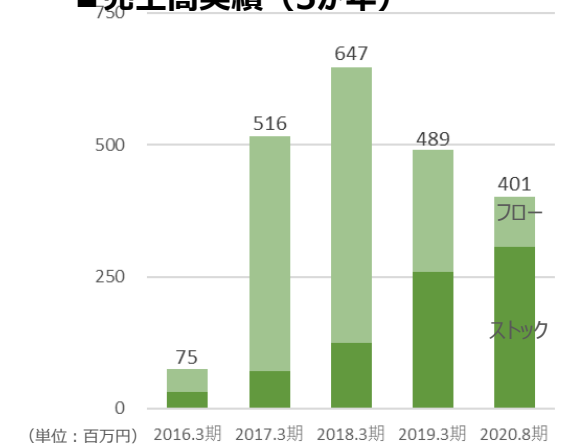
## ■ サービスイメージ



## ■ 設置実績

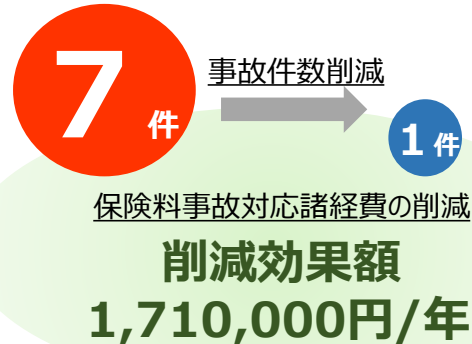


## ■ 売上高実績（5か年）



## ■ 導入事例

札幌市 卸売業へ導入  
・導入台数：46台



## 月次ランキングによる評価

ドライバーID	ドライバー名	所属	台数	事故件数
1	ドライバー-A	株式会社A	200	0
2	ドライバー-B	株式会社B	150	0
3	ドライバー-C	株式会社C	100	0
4	ドライバー-D	株式会社D	80	0
5	ドライバー-E	株式会社E	60	0
6	ドライバー-F	株式会社F	40	0
7	ドライバー-G	株式会社G	30	0
8	ドライバー-H	株式会社H	20	0
9	ドライバー-I	株式会社I	15	0
10	ドライバー-J	株式会社J	10	0
11	ドライバー-K	株式会社K	8	0
12	ドライバー-L	株式会社L	6	0
13	ドライバー-M	株式会社M	4	0
14	ドライバー-N	株式会社N	3	0
15	ドライバー-O	株式会社O	2	0

ドライバーごとの特性を把握し、個別指導

# エコモットの強み

14年間顧客と向き合い、これまでに13,000件以上の案件に携わった実績が強みとなっている



## センシング技術

### センサーの豊富な接続実績

パートナープログラムを通じ、多数の接続実績のあるセンサーを用意し、多様なニーズに対応可能



### 自社開発の通信デバイス

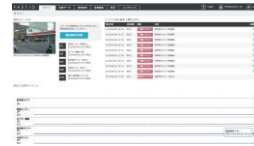
IoT専業だからこそその多様な顧客ニーズに対応した、多種多様な自社開発の通信デバイスを提供



## システム構築力

アプリ・クラウド側のエンジニアと、ハード・ファームウェアを同時に構築できる強み

クラウド



PHP/JAVA  
Javascript

ファームウェアアップデート、セキュリティ、カスタマイズ、死活監視、電力監視、パケット量監視など

製品



C,Python  
組み込みソフト開発、  
回路設計等

### MCPC認定資格保有者

IoTプロフェッショナル 1名  
IoTエキスパート 18名  
IoTアドバイザー 13名

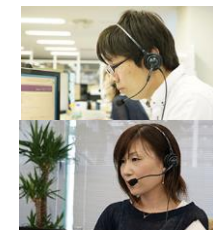
(2021年1月現在)

## サービス運用力

豊富な実績が証明するサービス運用体制により「当たり前」に使えるIoTサービスを提供



融雪システム監視  
(冬期間24時間)



カスタマーサポート



システム  
24時間保守



自社エンジニアによる  
カスタマイズ



フィールドでの  
設置ノウハウ



キットینگ  
出荷作業

あなたの「見える」をみんなの安心に。



# 本資料の取り扱いについて

- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、当社株式等特定の商品についての募集・投資勧誘・営業等を目的としたものではありません。
- 本資料に記載されている見解・見通し・予測等は、資料作成時点での当社の判断です。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を確認された上で、ご利用ください。
- 本資料で提供している情報は万全を期していますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

## ＜本資料に関するお問い合わせ先＞

エコモット株式会社 経営企画部  
TEL : 011-558-6600 Mail : [ir@ecomott.co.jp](mailto:ir@ecomott.co.jp)  
URL : <https://www.ecomott.co.jp/>